

**住友ベークライト株式会社 2023年3月期 決算説明会
主な質疑応答議事録**

日時 : 2023年5月15日(月) 15時00分 ~ 16時30分

説明者 : 代表取締役社長執行役員 藤原 一彦

質疑応答では各部門担当役員による補足説明あり

【全社的な事項】

Q : 今回自社株式の取得を発表したが、株主還元の考え方を教えて欲しい。

A : 配当性向 30%を目安とし、今後も安定的、継続的な配当を考えている。自社株取得については今後も選択肢の一つではあるが、基本的には配当による還元を考えている。

【半導体関連材料セグメント】

Q : 半導体封止材の今期の見通しについて教えて欲しい

A : 今期も自動車用途を中心に伸長していく。民生用途については、前期 4Q をボトムとし、数量は緩やかに増えていくが、本格的な回復は下期以降と見ている。

Q : モビリティ戦略 3 製品の今期の見通しについて教えて欲しい。

A : サプライチェーンの不透明感により今期の予想は少し固めに見ているものの、2025 年度の目標である 120 億円は十分に達成可能と考えている。

【高機能プラスチックセグメント】

Q : 今期の見通しについて教えて欲しい。

A : もう少し早い段階での回復を想定していたが、ペースが遅く、3Q 以降の回復を見ている。

Q : 航空機事業の動向について教えて欲しい。

A : 合理化等の成果もあり、前期の後半より黒字転換した。今期も航空機需要の回復に伴い、増収増益を見込んでいる。

【クオリティオブライフ関連製品】

Q : 今期も増益が続く要因を教えて欲しい

A : フィルムシートの増益が一番多くを占めており、産業機能性材料の回復も見込んでいる。

以上